

2012年11月27日
株式会社日立製作所

日立の社内 IT システムが「IT 総合賞」を受賞

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、このたび、社団法人企業情報化協会(以下、企業情報化協会)が主催する「平成 24 年度 IT 賞」において、日立グループ連結経営の強化に向けた社内 IT システムの整備・構築により、「IT 総合賞」を受賞しました。

IT 賞は、1983 年に企業情報化協会が「OA 賞」として開始し、「“IT を活用した経営革新”に、顕著な努力を払い、優れた成果を挙げたと認めうる企業・機関・事業所・部門あるいは個人」を表彰するもので、今回で第 30 回目を迎えた表彰制度です。

近年、市場のグローバル化加速に伴い、企業の連結経営が重視される傾向が高まっています。日立は、連結経営の強化に向けた社内 IT システムの整備・構築として、2005 年から、グループ共通ポリシーの策定、グループ全体での取引企業管理コードや勘定科目の統一などの経営プラットフォームシステムの統合・最適化を進めてきました。その結果、2012 年 3 月末時点で、日立グループ全体の資材購入額、受注額の大半を把握することが可能となっています。これらの取り組みが、データの把握・可視化により事業・経営を高度化する、という社内システムの本質的な役割を実現した事例として評価され、「日立製作所における連結経営の強化と情報共有プロジェクトの推進」をテーマとして IT 総合賞を受賞しました。

日立は、今後も、グローバル市場における競争力強化に貢献する社内 IT システムの整備・最適化を継続的に推進していきます。

■照会先

株式会社日立製作所 IT 統括本部 IT 戦略本部
〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目 6 番 6 号
電話 03-3258-1111 (大代表)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
